

# 下水汚泥からの再生リン肥料化の進捗状況について



下水道河川・水道・交通委員会  
令和6年12月12日  
下水道河川局

本市では、食料安全保障の強化や農業の持続性向上だけでなく、循環型社会や地域活性化の観点においても重要なサーキュラーエコノミーの構築等につなげるため、リン成分を多く含む下水汚泥から再生リンを回収し、再生リンを配合した肥料を活用する取組をJ A横浜、J A全農かながわと連携して進めています。

再生リン入り肥料（8-8-8肥料<sup>※1</sup>）が令和6年8月26日に肥料登録<sup>※2</sup>され、試験製造がスタートしました。9月末にこれを用いた試験栽培にご協力いただける農家や市内公園等の関係各所に配付し、肥料利用を始めましたので、進捗状況について報告します。



8-8-8肥料  
(くみあい混合堆肥入り複合肥料888)

<9月末納品分200袋(1袋20kg)の配付状況>

納品先	配付数	配付先
J A横浜 (農家向け)	172 袋	市内農家、J A横浜ほ場
横浜市	28 袋	国際園芸博覧会協会、環境活動支援センター、里山ガーデン、公園等

※1 8-8-8肥料：窒素8%、リン酸8%、カリウム8%を含む肥料

※2 「肥料の品質確保等に関する法律」において、肥料の品質を確保するため、肥料を生産する肥料事業者が製品の登録等が義務付けられています。

## 1 再生リン入り肥料の農業利用

農家向けの再生リン入り肥料は、J A横浜や市内の農家などに配付します。先行して11戸の農家がキャベツやタマネギ等の試験栽培に向けた土作りに利用するほか、10月からJ A横浜のほ場でタマネギの試験栽培に取り組んでいます。また、11月からは環境活動支援センター内にある本市のほ場においてもタマネギに試験施肥を行っています。なお、試験栽培した野菜は、イベントで販売するなど、市民向けのPR活動に活用する予定です。

また、J A横浜の野菜部に所属する農家全員に対し、取組内容を周知し、再生リン入り肥料を提供する等、普及・啓発を進めています。



本市のほ場(環境活動支援センター)での施肥の様子

## 2 再生リン入り肥料の公園や里山ガーデンでの利用

公園の花壇の花や植木等への施肥に試験的に利用を開始しました。9月末納品分の再生リン入り肥料は、久良岐公園など市内5箇所の公園で活用しています。

また、里山ガーデンでは、春の里山ガーデンフェスタに向けた準備として、ウェルカムガーデン内の花壇への再生リン入り肥料の施肥を11月に行いました。



ウェルカムガーデン(里山ガーデン)での施肥の様子

## 3 再生リン入り肥料の GREEN×EXPO 2027 での活用

GREEN×EXPO 2027 での活用に向け、国際園芸博覧会協会に再生リン入り肥料を提供し、植栽試験が開始されました。植栽試験は、最新の植物情報の収集や、会場で想定される植物の維持管理等での適性確認を目的に同協会が実施するもので、この植栽試験の一環として再生リン入り肥料と従来の肥料を比較し、花壇の基肥としての効果を検証します。



ネペタ

ベロニカ

写真はイメージです。植栽試験で扱う品種とは異なります。

①Gideon Pisanty/2006 (Licensed under CC-BY-3.0)

②アルプスダケ/2011 (Licensed under CC-BY-SA-3.0)

実施品目：ネペタ、ベロニカ

植付予定：令和6年10月29日(実施済み)

令和7年1月、4月、6月、9月

## 4 イベント出展・視察対応

市民の皆様の再生リン利用への理解促進や循環型社会の形成、地域活性化に対する意識向上を図るため、J A横浜や市内農家とも連携しながらイベント出展等のPRを行っています。

- (1) 10月5日 秋の里山ガーデンフェスタ(旭区)
- (2) 10月12~13日 トレッサecoイベント(港北区)
- (3) 11月3日 農と緑のふれあい祭り(保土ヶ谷区)
- (4) 11月16日 いろどり★J-POWER 発電所に行こう! It's so good 2024(磯子区)



トレッサecoイベントの様子

### イベント参加者の声

- ・下水の肥料利用は良い取組だと思う
- ・再生リンの活用により農作物の安定供給につながることに期待したい
- ・資源は有限なので循環させる取組は大切



また、リン回収施設では視察を実施しており、国や他都市、農業関係者など、今年度は既に18団体(約170名)を受け入れました。引き続き施設への視察受け入れを行うほか、小学校への出前講座等、子ども向けのPRイベントも実施していきます。

## 5 今後の取組(予定)

- 令和7年1月 試験栽培用肥料2,000袋の利用開始
- 令和7年2月 J A横浜と協力したPRイベント開催
- 令和7年3月~5月 春の里山ガーデンフェスタにおけるPR
- 令和7年6月頃 試験栽培で収穫された野菜を使ったPRイベント開催
- 令和8年度以降 リン回収施設の本格運用開始
- 『GREEN×EXPO 2027』での肥料活用に向けたPR